

せきね 知っ得! 通信

12

December

2013

せきね FP 社会保険労務士事務所

〒947-0028 小千谷市城内 2-4-26 TEL0258-83-3048 FAX0258-83-3049

メール sekinekyrs@mountain.ocn.ne.jp ホームページ http://www.office-sekine.com

発行: 2013年12月

年の暮れを迎える時期になりました。当事務所、関根、岡村の今年1年を振り返ってみたいと思います。

2013年 事務所・関根・岡村の10大ニュース



☺ ケーブルテレビ番組「酒守人」に出演

朝日酒造様提供 NCT の新春番組で当事務所が紹介されました。インタビューを受けながらこれまでを振り返り、番組の恒例で書初めを披露するなど、とても記念になる出来事でした。



☹ 年金アドバイザー受検→→→撃沈!

3月第一日曜日、年金知識の更新・定着のために銀行業務検定を受検。結果にかかわらず毎年受検しているのですが、今回は2人揃って「不合格」。社会保険労務士だからといって合格率22%をなめてはいけない…準備不足を反省しました。

☺ 今年の目玉助成金「若者チャレンジ奨励金」を最速で申請 (管轄ハローワーク内)

自民党政権、雇用対策の目玉助成金が「若者チャレンジ奨励金」。当事務所が地域一番乗りで計画届を申請しました。都心部はすぐに受付終了になり、まさに「早い者勝ち」の様相。

☺ 岡村、CFP 資格受験→→→2科目合格!

当事務所の岡村はFPの国際上級資格CFPを目指して勉強中です。全6科目を制覇すると晴れて資格取得ですが、今年2科目合格しました。日常業務と受験勉強の両立は至難の業ですが、新潟市で受験できるようになり、全科目合格の日も近い!?

☺ 新潟日報「メディアシップ」にて講演

4月にグランドオープンした新潟市万代のメディアシップにて「会社契約の生保見直し」について講演しました。今年は、ご紹介による多数の講演依頼や市内外の企業様から継続的な社内研修を受注するなど、感謝・感謝の一年でした。



☹ 事務所のパソコン、突然死

ある日の朝、岡村のパソコンが何の前触れもなく、息を引き取りました。完璧にバックアップは取ってあったので事なきを得ましたが、「こんなことアリ?」と震え上がりました。

☺ 秋の休日、米山登山でリフレッシュ

昨年の高尾山に続き、タイムリーにお誘いがあり米山登山が実現。いい汗をかいて身も心もリフレッシュしました。

☺ 関根、PTA行事1/2成人式 無事終了

今年度、小4次男の学年委員長に。関係各位、協力者の皆様のおかげで10歳の節目のPTA行事を成功させることが出来ました。

☺ 岡村、人生初の人間ドックを受診

噂だけはよく聞いていた「バリウム」も初体験。全般的に良好な結果でしたが、運動不足と右肩上がりの体重を反省しました。何事も体が資本。健康管理に気をつけたいと思います!



☹ 関根、車のリアガラス全損

先日、某駐車場にて。車をとめようとバックしたところ、電柱に付いている配電箱にぶつかってガラスが割れ、冷たい空気が入ってきました。今後、駐車場では前進あるのみと決意(涙)

様々なことがありましたが、総じて良い1年だったと言えます。これもすべて当事務所に声をかけてくださる皆様のおかげです。本当にありがとうございました!あともう一息、頑張りましょう!!

今年は相談を含め、これまでで一番多くの障害年金請求のお手伝いをさせていただきました。しかし、実際には

「障害年金を受給できるような障害状態でありながら、請求していない人は2万人を上回る」

と推測されています。(厚生労働省 2013.7月発表)

つまり、まだまだ必要な人に行き渡っていないのが現状なのです。

なぜ、請求しない人が多いのか？それには次のような「根強い誤解」があるからだと思います。

誤解① 「障害年金って、生活保護みたいなものでしょ？」

一時、生活保護費の不正受給が話題になりましたね。芸能人やその家族が社会的な批判を浴びましたが、障害年金と生活保護を混同している方がいます。

障害年金は「保険」の仕組みですから、厚生年金保険や国民年金を納付（免除等）していなければ障害年金を受け取ることができません。現実には、重い障害がありながら初めて医師の診療を受けたときに未納だったために、障害年金を受給できない方もいます。

きちんと納付していれば、年を取ったら老齢年金を受給できるのと同じです。堂々と請求すればいいのです。



誤解② 「働けるんだから、障害年金をもらったら不正受給でしょ？」

障害者支援施設や障害者枠で働いていたり、人工透析を受けながら勤務している場合、障害年金を受けてはいけないと勘違いしている人がいます。障害年金は「納付要件」と「障害の程度」で審査されます。「働いているかどうか」ではありません。もし、「働いているとダメ」となると、障害者雇用も進まず、本人の就労意欲も削がれ、働いている人へのシワ寄せが増えてしまいます。そんなことは国も望んでいません。

実際、障害厚生年金の3級の認定基準は労働していることが前提とされていますので、働いていることは不支給の理由になりませんし、言うまでもなく不正受給などではありません。

誤解③ 「そんな病気で障害年金をもらえるわけがない」

障害年金は基本的に「病名」では判断しません。そのため、同じ病気や障害の人でも「障害の程度」によって障害等級が1級だったり、2級だったり、不支給だったりします。

とりわけ「うつ病」や「統合失調症」などの精神疾患の場合、本人や周囲が請求自体をしようとしにくい傾向があります。怠け病だとか、本人の心が弱いせいだとの決めつけでしょう。

精神疾患もまぎれもなく「病気の一つ」です。実際、精神疾患で働けない息子さんや娘さんを抱えて途方に暮れているご家庭が多いのではないかと心配しています。障害を持つ家族がいる苦しみは、その病名によって違うとは思えません。受給できるかどうかは医師の診断書での「障害の程度」によりますから何とも言えませんが、相談してみるべきだと思います。

<障害年金を受給するための主な条件>

- ①65歳までに、「障害の程度」が障害等級にあてはまること。
 - ②障害の原因となった傷病で、初めて医師の診療を受けたとき（初診日）に公的年金（国民年金、厚生年金保険、共済年金）に加入していること。
 - ③初診日以前においても、一定期間きちんと保険料を納めていること。
- (免除OK・未納はNG)

※より伝わることを目的に分かりやすさを最優先して文章にしてみました。実際にはケースにより様々な条件があります。ぜひ、ご相談ください。

トピックス ● 高年齢者雇用安定助成金のご案内

高年齢者を雇用し、積極的に活用しようとする企業への助成金です。

例えば、高年齢者（60歳以上）を雇用している事業主で、高年齢者が就労可能となる以下のような措置を実施した場合、その措置にかかった費用（物品購入費、専門家への委託費など）が助成されます。

- ・機械設備、作業方法、作業環境の導入・改善、
- ・高年齢者の雇用管理制度の導入・見直し、在宅勤務制度の導入
- ・定年の引き上げ等を実施
- ・新たな事業分野への進出 など

業種や企業規模に制限はありません

●支給額

- ①支給対象となった経費の2/3（中小企業の場合） 上限500万円
 - ②実施した措置の対象となる高年齢者数×20万円
- 上記①、②を比較して、少ない方の額を支給。

【事例】 自動車整備工場（中小企業）

（問題点）

- ・塗装工程において高年齢従業員の視力低下を補うため更なる照度が必要である。
- ・高温が発生する機器周辺の作業は40度を超える為、高年齢者の負担となっている。

（取組内容）

- ・工場内の蛍光灯をLEDに変更するとともに、移動式照明を併用する。
- ・高温が発生する機器周辺にスポットクーラーを導入する。

（取組の効果）

照度および室温を改善することにより、高年齢従業員の作業負担を軽減するとともに、職業能力を十分発揮できる作業環境を確保できる。

（支給額）

A 助成金の対象となる経費

- ・LEDおよび移動式照明購入費 120万円
 - ・スポットクーラー購入費 30万円
- 合計 150万円

※150万円の2/3=100万円…①

B 措置の対象となる被保険者

- ・塗装工程で就労する者のうち、
雇用保険に加入している60歳以上の被保険者数……6人

※6人×20万円=120万円…②

C 支給額

- ①と②のうち、いずれか少ない方…①

支給額100万円



【事例】のような「機械設備の購入」でも、2ヶ月以上前に計画申請する必要があります。60歳以上の高年齢者を何人か雇用している会社さんは、検討してみる価値があると思います！

「気になる！」を勝手に情報発信コーナー

書籍 ロスジェネの逆襲 【半沢直樹シリーズ 第3弾】 池井戸 潤

某社長のご厚意によりドラマ「半沢直樹」を全編視聴することが出来ました。原作本からの設定変更はありましたが、かえって面白い！何より実力派俳優陣の熱演により登場人物のキャラクターが際立っていました。大ヒットも納得。しかし、八面六臂の活躍の末、半沢直樹が出向させられるという結末は、原作本同様やはり解せません。そこで、続編の「ロスジェネの逆襲」を手にとることに・・・。

ちなみに、「ロスジェネ」とは、バブル崩壊後の不景気の影響で辛苦を味わった＝ロスジェネレーション世代を指しています。

系列子会社の証券会社に出向後、IT企業の大規模買収案件が浮上するも、親会社である銀行に横取りされてしまう。バブル世代の半沢とロスジェネ世代とがタッグを組み、世代ごとの運命を噛みしめながらも「正しいことを正しいと言える」戦いを繰り広げます。半沢の仕事への姿勢がハッキリと言葉になり、前作以上に痛快です。今からドラマ化が楽しみでたまりません！！



映画 清須会議 原作・監督 三谷幸喜

毎月1日は映画の日で1,000円。12月1日は週末で混んでいましたが、Tジョイ長岡の座席には余裕あり。初めて利用しましたが、お得ですね～！

清須会議とは、本能寺の変で織田信長が討たれた後、織田家後継者をめぐり清洲城で行われた会議。山崎の戦いで敵討ちを果たした羽柴秀吉と、織田家筆頭家老の柴田勝家が真っ向から対立。平行して、信長の妹・お市をめぐる恋の行方も争われます。根回しに根回しを重ねる策略家の秀吉と、戦さ場を生きた粗野で単純なお山の大將・勝家が対照的に描かれています。

歴史に詳しい方は「神の目」を持ちつつ、そうでない方もコミカルな展開をととても楽しめる作品です。注目すべきは、歴史に忠実な「人物のビジュアル」。おでこの広い明智光秀、禿げネズミの秀吉、鼻の高い織田家一族、女性の眉やお歯黒…「ここまでやるか？」というこだわりよう。また、脇役やチョイ役も主役級の豪華なキャストも見どころです。



研修旅行 山梨 富士忍野村 石和温泉 社会保険労務士会長岡支部

11月、長岡支部の研修旅行で山梨方面に行ってきました。

初めてのサロンバスで、紅葉深まる上越市を抜け、諏訪大社でお参り。サントリー白州蒸留所を見学した後、石和温泉で1泊。

山梨県巨摩支部の社労士と合流しての懇親会では、一升瓶に入った赤ワインと白ワインに驚きつつ、たっぷり頂きました。

翌日は、ハーブ庭園で饒舌なセールストークに感心しつつ、ワイナリーをまわり、河口湖へ。忍野八海に着くと、所々雲に隠れていた富士山が美しい姿を現しました。富士山を見ると有難～い気持ちになるのは、日本人だけなのでしょうか？

秋晴れの山梨を後にして、新潟に近づくにつれて冷え込み、関越トンネルと抜けると、一面の雪景色！悲鳴をあげました…

